

(令和三)年度 児童館事業年間活動報告書

(京都市嵐山東)児童館

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人			
基 本 活 動	②エコの日	2	0	0	10	1	3	0	0	0	0	0	14	<ul style="list-style-type: none"> ・環境について興味を持てるよう、読み聞かせや廃材を用いた工作を実施 ・集団遊びを楽しむ。 ・ルールの確認や練習をし、ブロックのギネス大会に出場する。 ・けん玉のゲームと技の練習、技・もしかめの検定を行う。 ・コマのゲームと技の練習、技・長回しの検定を行う。 ・カッターを使って作品を仕上げ、さらに上の級を目指す。 ・児童館行事の手伝いや、高学年で行事を企画して活動する。 ・高学年クラブ主導によるハロウィンパーティーを実施。 ・夏休みのお楽しみイベントとして、水鉄砲遊びを実施。 ・ブロック交流大会に参加 ・ブロック交流大会・Zoomでの大会に参加 ・クリスマスのお楽しみイベントとして、パネルシアターを鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加するかを子ども自身が考え決める行事もある為、子どものニーズを調べて内容の企画・運営を行う。 また、子どもの主体性を育て、各行事の内容を発展させていく。 ・一般来館の参加は内容に加え、広報によることも大きいため、お便りや掲示板・ポスター・ホームページ等を効果的に活用し参加に繋げる。 ・中・高学年がリーダーとなる行事を大切にし、児童館が居場所の一つとなるようにしていく。 ・地域の各関係団体の方々との協力し、連携を深めながら事業を進められた。今後もネットワークをより強く強力なものにし、連携を深めていきながら行事の企画・運営をしていく。 ・将棋と卓球については、日頃取組を行っていないため、選手の選出が大変だった。次年度は、日頃から取組を実施し、ゆくゆくはクラブ化の実現を目指したい。
	③ あらひがデー	6	0	1	126	3	36	2	0	0	0	0	168		
	③ ギネス記録会	3	0	0	23	0	1	0	0	0	0	0	24		
	④ けん玉クラブ	18	0	13	221	18	15	0	0	0	0	0	267		
	④ コマこまクラブ	17	0	10	204	1	10	0	0	0	0	0	225		
	④ きりえクラブ	13	0	6	137	10	33	0	0	0	0	0	186		
	④ 高学年クラブ	8	0	0	0	6	75	0	0	0	0	0	81		
	④高学年クラブ企画イベント	1	0	7	43	2	13	0	0	0	0	0	65		
	③ウォーターバトル	1	0	1	23	0	3	0	0	0	0	0	27		
	②卓球大会	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3		
	②将棋大会	2	0	0	5	1	2	0	0	0	0	0	8		
	③クリスマスお楽しみ会	1	1	22	42	7	11	0	14	0	0	0	97		
	合 計	73	1	60	836	49	203	2	14	0	0	0	1165		
機 能 推 進 活 動	⑨避難訓練	3	0	1	108	0	25	0	0	0	0	0	134	水害・地震・火災を想定した訓練を実施	
	合 計	3	0	1	108	0	25	0	0	0	0	0	134		
子ども育成機能 合 計		76	1	61	944	49	228	2	14	0	0	0	1299		

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和三) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (京 都 市 嵐 山 東) 児 童 館

	活動名	実施回数	参 加 人 数										合計	内 容	成果と課題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア						
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人				
子 ど も 家 庭 支 援 活 動	※ ①おひさまクラブ	15	109	0	0	0	0	0	89	0	0	21	219	・幼児とその保護者を対象とし、手あそびや季節の歌、体操を行い、運動あそびや音楽あそび、季節の工作を楽しむ。 ・乳児とその保護者を対象とし、手あそびや季節の歌、体操を行い、運動あそびや音楽あそび、季節の工作を楽しむ。 ・講師を迎えて、親子で楽しめるリトミックを行う。 対象を7か月からとし1部構成で実施する。 ・講師を迎えて、ベビーマッサージの方法を学ぶ。 育児相談や参加保護者同士の交流の場にもなっている。 ・久世保育所や支援センターの方々と連携し、様々な遊びを提供している。 また、保育士さんに気軽に相談できる場にもなっている。 ・講師を迎えて、親子で楽しめるヨガを行う。 ・乳幼児とその保護者を対象に、遊びの場を提供している。 また、保護者同士の交流を深める場になっている。 ・幼児クラブの趣旨を説明するとともに、児童館の取組について周知を行う。 ・地域の農園に出向き、家族で芋ほりの体験を実施。	・月齢にあったプログラムの実施だけでなく、民生児童委員や各講師、保育園、はぐみの方々と連携を密に行い、関係性を保ちながら、プログラムの充実に努めている。 ・乳幼児クラブは、継続的な参加につながるよう、魅力的な内容を企画したい。 ・講師を迎えての行事は、多くの参加につながるよう、広報に力を入れたい。また、保護者同士の呼びかけや赤ちゃん訪問で新規の参加にもつながりたい。	
	①おほしさまクラブ	15	95	2	0	0	0	0	90	0	0	24	211			
	①親子でリトミック	7	63	0	0	0	0	0	50	0	0	0	113			
	①ベビーマッサージ	3	8	0	0	0	0	0	7	0	0	0	15			
	①保育士さんがくるよ	3	27	0	0	0	0	0	21	0	0	0	48			
	①親子でヨガ	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4			
	②わくわく広場	12	37	0	0	0	0	0	29	0	0	0	66			
	①幼児クラブ説明会	1	11	0	0	0	0	0	11	0	0	0	22			
	(2) いもほり #VALUE!	1	6	0	0	0	0	0	6	0	0	3	13			
	合 計			358	2	0	0	0	0	305	0	0	48			713
活 動	(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容				件数	つないだ機関等		件数
		乳児	3	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 { }				5	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { }				1	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { 他児童館の発達相談ひろば あかちゃん訪問 }		1
		幼児	2					1					2			
		小1～3年(自由来館)	1					0					4			
小1～3年(学童)	0	1														
小4～6年(自由来館)	1	0														
小4～6年(学童)	0	0														
中学生	0	0														
高校生	0	0														
件数 計	7	-				7	-				7	-				
活 動	(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容				成 果 と 課 題				
推 進 活 動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容									果 と 課 題			
		・赤ちゃん訪問への同行 ・乳幼児向け応急手当	7件 1回	民生児童委員が行っているはじめまして赤ちゃん訪問に同行し、児童館のお便りや行事のお知らせを行い、児童館を知っていただく機会としている。 また、地域の新生児の情報が得られ、新規の児童館事業の参加につながるのと同時に、乳幼児親子と地域をつなげ、地域での子育てを見守る。									・訪問家庭については、わくわく広場やベビーマッサージ・おほしさまクラブ等の児童館への来館や参加が多数あった。 引き続き赤ちゃん訪問に同行して、児童館事業の周知を行い、児童館事業の参加につなげたい。			

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域	基	活動名	実施回数	主 催	参 加 人 数						連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生			大人	合 計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
福	本	(1) 地域住民との交流を促進する活動	20周年記念イベント	1	児童館	35	57		16	1		49	更生保護女性会 民生児童委員協議会 社会福祉協議会 老人会連合会 社会福祉協議会 民生児童委員協議会 西京区食育指導員	コロナ禍ではあったが、対策をしながら、児童館まつりを開催することができた。20周年記念イベントにも、たくさんの地域の方に参加していただくことができた。次年度以降も地域の方が参加できる事業を積極的に行っていきたい。食育会は、試食はできなかったが実演のみを行う等工夫することで実施することができた。
		児童館まつり	1	児童館	36	73		32	1		39			
		敬老ふれあい会	中止	児童館										
		食育会		児童館	2						2	4		
		合 計	2	—	73	130	0	48	2	0	90	4		
促	進	活	活 動 内 容				活 動 人 数				成 果 と 課 題			
							中高生	大学生	大 人	合 計				
			(2) ボランティア活動の推進	児童館まつり						15			児童館まつりは、社会福祉協議会、更生保護女性会、民生児童委員の方と連携しながら、まつりを盛り上げることができた。また、事業を通して、各団体の方との交流が実現した。次年度も継続して実施していきたい。 毎週の幼児クラブにも、民生児童委員の方が参加することで、地域の乳幼児親子との繋がりを深めることができた。	
			幼児クラブ補助						45					
			敬老ふれあい会	中止										
食育会						3	3							
合 計			0	0	63	3								
機	能	(3) 地域との連携を促進する活動	連 携 団 体 等		連 携 内 容				成 果 と 課 題					
			自治連合会 役員・14自治会長 嵐山東小学校PTA役員 自治防災会会長 消防分団団長 体育振興会会長 社会福祉協議会会長 地域更生保護女性会会長 少年補導委員会支部長 交通安全推進委員会会長 交通安全推進委員会会長(婦人部) 部長 桂防犯推進委員協議会会長 保健委員協議会会長 老人会連合会会長 障害者連絡協議会会長 嵐山東児童館学童クラブ事業登録保護者 西京まち美化事務所西京エコまちステーション 西京食育指導員		地域自治連合会と各団体合同連絡会に参加				・毎年、自治連合会や関係機関・団体と一緒に、地域の夏まつりの企画会議から参加させていただき、児童館コーナーとして、だしやさんを開催しているが、今年度はコロナにより実施できなかった。					

地 域 基 本 活 動	(4) 児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度		議題／取組内容		成果と課題		
		京都市嵐山東児童館運営協議会		自治連合会 役員・14自治会長 嵐山東小学校PTA役員 自治防炎会会長 消防分団団長 体育振興会会長 社会福祉協議会会長 地域女性会会長 少年補導委員会支部長 交通安全推進委員会会長 交通安全推進委員会会長(婦人部) 部長 桂防犯推進委員協議会会長 保健委員協議会会長 老人会連合会会長 嵐山東児童館学童クラブ事業登録保護者		必要に応じて会議を開催 自治連合会会議に参加 学校運営協議会 (年2回程度) ネットワーク会議 (2回開催)		各団体より情報交換		<ul style="list-style-type: none"> 各関係機関の方々からご配慮いただき、児童館の大きな支えとなっている。 情報交換だけでなく、はじめまして赤ちゃん事業など児童館が地域に貢献できる活動は継続して取り組んでいく。 今後も地域の各関係機関と協力し、連携を密にとりたい。 		
		嵐山東学区子育てネットワーク連絡会		嵐山東小学校・さくら幼稚園・松尾中学校 民生児童委員協議会 嵐山東社会福祉協議会 西京区こどもはぐくみ室 嵐山保育園								
福 祉 促 進 機 能	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使 用 目 的		提供先(団体・機関等)		成果と課題				
		すこやか筋力アップトレーニング 中止 (小学校にて開催)		地域のお年寄りが、寝たきりにならないための筋肉トレーニング		嵐山東学区 社会福祉協議会		コロナにより実施できない事業が多かった。 感染症対策を行った上で、実施できる形への転換が必要。				
	シニアサロン 中止		地域のお年寄りが集まり、お互いに情報交換の場となるよう企画されたサロン		嵐山東学区 社会福祉協議会		コロナにより実施できない事業が多かった。 感染症対策を行った上で、実施できる形への転換が必要。					
(6) 地域調査活動	調査名		調査目的		調査対象		調査主体		調査方法		成果と課題	

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	児童館だより	月1回	学童・一般来館者 地域・学校	受付にて配布	児童館行事のお知らせ等 ホームページ	乳幼児向け広報 <ul style="list-style-type: none"> ・受付で配布することで、おたよりを取りに来館してくださる方も多く、保護者や児童と関わりを持つことができています。 ・各民生委員の自宅前にも掲示していただき地域の方々にも見ていただいている。 ・ホームページも活用し、よりたくさんの方に見ていただけるよう工夫している。
	おひさま・おほしさま クラブだより	2か月に1回	乳児保護者・地域	受付にて配布 クラブ時に配布	クラブの活動内容のお知らせ等	
	学童クラブだより	月1回	学童保護者・学校	連絡帳袋に入れて配布 (子どもによる手渡し)	活動内容の報告 行事のお知らせ等	
	「連絡ナビ」の活用	適時	学童保護者 乳幼児クラブ登録保護者	メール配信システム	学童クラブ事業の緊急連絡 乳幼児クラブ事業の緊急連絡	
	小学生向けクラブ申込 小学生向けクラブ案内	年1回 月1回	小学生 小学生	児童館内に設置 学童クラブ児童に配布 掲示板に掲示	小学生向けクラブ活動の案内	学童クラブ向け広報 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や学校に、児童館での子どもの様子がお知らせできた。 ・児童館の意図や、各行事の目的を知っていただく機会にもなっている。 ・月末に発行することで、予定がたてやすく行事の参加に繋がっている。 館内設置の広報誌用の棚が見にくいのため、次年度は縦型の広報誌棚が取り入れられると良い。
	リトミック ベビーマッサージ ヨガ 保育士さんがくるよ	適時	乳幼児保護者	児童館内に設置 ホームページ掲載	外部講師を招いた事業の案内	
	乳幼児事業の案内	年1回	乳幼児保護者	児童館内に設置 初めて来館された方、 赤ちゃん訪問時に配布	児童館行事の乳幼児向け行事の紹介	
	職員紹介	年1回	児童館来館者	児童館内に掲示	児童館職員の名前と写真の掲示	
					「連絡ナビ」の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児クラブ員にもメール配信システムを導入し、適時連絡に使用した。次年度以降も定期的に配信し、更なる保護者の安心に繋げる。 職員紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・職員顔と名前を覚えてもらうために今年度より導入した。利用者からは好評だったため、次年度以降も引き続き作成したい。 	

(令和3) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市嵐山東) 児童館

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶指導 ・手洗い、消毒の徹底 ・出欠確認の徹底 ・下館指導 ・衣類調整の指導 ・昼食後の休憩時間（長期休業中） ・学習支援・宿題の取り組み ・おやつ時間 ・帰りの会 ・集団下館 ・お迎えの時間 ・グループ活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が積極的に行うことで習慣付いてきている。引き続き声かけをすると共に、3年生がリーダーとして声かけができるよう援助していく。 ・職員が毎日、帰館後すぐに検温・手洗い・消毒の声かけを行うことで習慣付いてきている。次年度に向けて3年生がリーダーとして声かけができるよう援助していく。また、ハンカチ持参についてもおたよりでの周知等で増えてきている。引き続き周知徹底していく。 ・年度初めと年度途中に出欠確認書を配布し、出欠変更把握に努めた。夏休み明け頃から日々の欠席や休会児童が増えてきた。次年度も出欠確認の把握徹底と職員間の連携を密にし、安全確認に努める。 ・帰館後の連絡帳提出は、毎日の声掛けで習慣付いてきているが今後、効率化を考えていく。 ・年度初めに各方面に職員がついて帰るだけでなく、毎日かつ安全情報に基づいて行った。日没が早い時期はおたよりでの周知など安全確認に努めた。また、子どもだけでなく保護者の理解を促し、家庭でも安全面の話ができるようおたよりや懇談会での周知を行う。 ・年度初めや季節の変わり目などに着替えの持参をおたよりや懇談会で保護者へ周知した。また、子どもたちにも着替えの持参と衣類調整指導を行った。次年度も習慣付くよう天候、体調管理に気を付けていく。 ・学校休業中や土曜日は昼食後、体を休める時間として休憩時間を設定した。今後も体を休める時間として、子どもの体調管理に努める。 ・以前より「1年生は宿題をしてから遊ぶ」とし帰館後の学習が習慣付くよう指導しているため、2年生以上も習慣付いているので、引き続き続ける。 ・新型コロナウイルス拡大防止対策として、ひとり1台の机を使用し、配膳方法を工夫したり、黙食を心がけた。 ・引き続き、量や衛生面に気を付け、アレルギー対応についても把握、配慮の徹底を行う。 ・明日の予定や必要事項を伝えるなど、今後の見通しが持てるよう話をし、子どもたちが安心して児童館を利用できるよう努めている。 ・次年度以降も子どもたちの安心に繋がるよう工夫していく。また、しっかり話が聞けるような工夫もしていく。 ・年度初めの約1ヶ月間は職員が付いて帰り、帰り道の安全確認に努めた。トラブルが起こった際には、その都度指導を行い、下館指導を行う等安全確認に努めた。今後も定期的の下館指導を行い、家庭でも子どもと安全確認の話が出来るよう保護者と連携していく。 ・育成室で静かに過ごすことを基本的に1年間過ごした。宿題や座って過ごせるおもちゃを増やすなど環境を整えることで落ち着いて帰ることが出来ている。 ・新型コロナウイルス感染防止のため、グループでの活動は自粛した。
子ども育成機能	<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自由遊び ・生き物の育成 ・誕生会 ・プチハイキング ・修了遠足 ・年末の大掃除 ・敬老ふれあい会 ・入館式 ・修了式 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども同士で話し合って遊びを決める場面も見られるなど、相手の事を考える姿もみられた。 ・子どものやりたいことができる居場所作りを考えていく上でも、次年度以降も小学校運動場で遊べるように連携を密にし、安心安全な遊び場の確保と充実を図っていく。 ・熱帯魚のエサやりを通して生き物に興味を持つ姿が見られる。今後も生き物の大切さを知る機会としてエサやりや花壇の水やりを中心に子どもたちが生き物に触れる機会を作っていく。 ・新型コロナウイルス拡大防止による自粛の影響もあり、4月当初から誕生者に昨年のように特別感を味わえることができなかったため、誕生日カードを中心に祝いしたり、3年生が中心となり、ゲームあそびを実施して、できるだけたくさんのお祝いできるように工夫した。 ・新型コロナウイルス感染防止のため、中止とした。 ・新型コロナウイルス拡大防止のため、中止とした。 ・役割分担をして全館の掃除をした。遊んでしまう子もいるが、「自分たちの児童館」という思いが持てるよう工夫していく。 ・敬老ふれあい会としては、新型コロナウイルス拡大防止のため、中止としたが、日頃の感謝をこめててづくりのものをプレゼントした。 ・みんなの前で自己紹介や児童館での遊びの紹介など行うことで、学童クラブの一員として意識づけと共に、仲間意識が持てる機会となった。 ・登録児童が増える中で、遊び方やルールをより明確にし、子どもの混乱に繋がらないよう日々検討、周知していくことが必要である。 ・短時間ではあるが、1年の締めくくりとして全員で式を行った。また遊びの表彰も行ったので、みんなで喜びや共感できて緊張感ある式が行えた。
子育て支援機能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブだより、各種お知らせ発行 ・連絡帳の活用 ・保護者懇談会（7月） ・学童クラブ登録説明会 ・学童クラブ入会説明会 ・個人懇談 ・児童館まつり手伝い ・小学校や関係機関との連携 ・連絡ナビの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館の行事を保護者に知ってもらう機会となっている。次年度以降もより見やすく充実した内容にしていく。 ・家庭との連携の一つとして活用してきた。毎日の提出やチェックの手間を考え今後は効率化する。 ・1年生を中心に夏休み前の懇談会をおこなった。また必要に応じて個別懇談を行った。児童館での様子を伝えることができて良かった。 ・新型コロナウイルス拡大防止のため、時間を短縮しつつも、大幅に変わるヶ所を中心に書類の書き方や児童館の状況や生活を伝えた。 ・蔓延防止延長等もあり日程としてはかなりタイトだったが、学童として必要な事を伝えることで、保護者の安心につながっている。 ・今後も保護者がより安心できる対応と説明を行う。個人懇談では保護者の方と情報交換をした。 ・新型コロナウイルス拡大防止のため、遊びのコーナーを中心に地域の協力のもと、学童出席児童を中心におこなった。 ・子どもの様子や体育館、運動場使用など、連携がとれてきている。今後も連携を密にし、保護者の安心安全に繋げていくために引き続き情報交換をする。 ・緊急時などに「連絡ナビ」を活用し、学童事業についての連絡を発信した。今後も年度初めの登録をお願いし、保護者の安心安全に繋げていく。

(令和3) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(京都市嵐山東) 児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中学生	大学生	大人				
(1) 生活援助機能																
・挨拶指導	毎日															
・手洗い、消毒の徹底	毎日															
・学習支援、宿題の取り組み	毎日															
・下館指導	毎日															
・掃除デー(大掃除)	2	24	23	16	13	10	2							88	登館時、帰館時に大人が挨拶をすることで子ども達に意識付け、習慣付くよう指導した。 適時、子ども達にハンカチ持参の周知や手洗い消毒をするよう声を掛け習慣付くよう指導した。 長期休業中などの朝の時間と下校後に宿題をしてから遊ぶよう声を掛け、習慣付くよう指導した。 年度初め1か月間は1年生中心に、その後も集団帰りに職員が付き添い安全確認を行った。 みんなの児童館をきれいにする清掃活動を行った。	
(2) 子ども育成機能																
・入館式	1	22	20	9	14	3	0	0	0	0	0	0	0	68	新入会生の紹介を行った。また、児童館での生活について流れを全体で伝えた。	
・誕生会	13	115	80	36	45	5	0	1	0	0	0	0	0	282	誕生日会用に特別おやつを提供し、集団遊びを中心に行った。	
・学童クラブオセロ大会説明会	1	16	15	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	32	学童クラブを対象にオセロ大会を行う為の説明会を行った。	
・学童クラブオセロ大会	5	33	39	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	78	コロナでの蔓延防止のため、学童クラブだけでオセロ大会を行った。	
・学童クラブマンカラ大会説明会	2	30	10	1	8	1	0	0	0	0	0	0	0	50	学童クラブを対象にマンカラ大会を行う為の説明会を行った。	
・学童クラブマンカラ大会	1	28	20	3	19	1	0	0	0	0	0	0	0	71	コロナでの蔓延防止のため、学童クラブだけでオセロ大会を行った。	
・エコの日	1	22	20	8	10	3	0	0	0	0	0	0	0	63	環境についてみんなでできる取組みを行った。	
・ウォーターバトル	1	14	6	16	3	0	0	0	0	0	0	0	0	39	小学校の校庭をお借りして、夏ならではの遊びを行った。	
・水遊び	中止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	新型コロナウイルス拡大防止の為、中止した。
・外遊び	1	7	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	11	小学校の運動場をお借りして、ボール遊びを行った。	
・高学年取組	1	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	3年生を中心に企画・運営し、コーナー遊びを行った。	
・敬老プレゼント作り	5	13	5	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	子ども達が牛乳パックのお皿を作り日頃お世話になっている地域の方にプレゼントした。	
・コマあそび	1	4	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	コマあそびを通してみんなで楽しめる時間を企画した。	
・けん玉あそび	1	0	7	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	13	けんだまあそびを通してみんなで楽しめる時間を企画した。	
・きりえ工作	1	18	12	22	4	0	0	0	0	0	0	0	0	56	きりえクラブ員を中心にカッターを使った作品づくりを行った。	
・児童館でいっしょ (やんちゃフェスタ)	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	児童館のパソコンを使って、ZOOMでのまわりに参加をした。	
・修了制作	4	9	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	16	修了記念品のブックカバー制作を行った。(7月児童館事業で制作していない児童)	
・修了発表動画取組	7	96	47	144	9	0	0	0	0	0	0	0	0	296	1年間の思い出作り用動画をグループごとに分かれて制作に取り組んだ。	
・修了式練習	1	19	15	8	10	1	0	0	0	0	0	0	0	53	修了式で座る席や流れの練習を行った。	
・修了式	1	19	18	8	10	1	0	0	0	0	0	0	0	56	1年間を締めくくる式を時間短縮させて、全員で行った。	
・修了発表ビデオ上映	1	15	15	6	6	1	0	0	0	0	0	0	0	43	それぞれのグループに分かれて作成した修了動画の上映会を行った。	
(3) 子育て支援機能																
・学童クラブだより発行	毎月															
・各種お知らせ発行	随時															
・お弁当いらぬデー	3	59	50	23	4	0	0	0	0	0	0	0	0	136	お弁当を注文し、みんなで同じ昼食を食べた。	
・個人懇談	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	希望者には個人懇談を実施し、相談や情報を保護者と共有した。	
・保護者懇談会(7月)	1	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	新型コロナウイルス拡大防止の為、中止した。(個別対応)	
・R4年度学童クラブ登録説明会	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	申請にあたっての書き方や変更点等の説明会を保護者宛に行った。	
・R4年度学童クラブ入会説明会	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	次年度に向けての書類説明と、児童館での過ごし方を保護者へ周知した。	

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること